議事次第④　新会館建設積立報告

【新会館建設積立金について】

新会館建設積立金について下記ご報告申し上げます。

2023 年 3 月 31 日終了事業年度の決算では、約 412 千リンギの現金収支のプラスとなりましたので、クラブハウス将来計画小委員会より理事会に対し、同事業年度決算の現金収支プラス分の 412 千リンギを新たに新会館建設積立金に繰り入れることを提案し、理事会で承認されました。また、合わせて 2019 年に消防法対策工事の際に取り崩した新会館建設口座の定期預金相当分 589 千リンギを同積立金から取り崩すことについても理事会の承認を得ました。この結果、新会館建設積立金の残高は現在、過年度の利息を含み、約 365 万リンギとなり、新会館建設口座の定期預金残高と同額となっております。

以上

【過去の経緯等ご参考】

2015 年 6 月 第 51 回年次総会	会費の値上げと共に 10 年後を目途とした新会館建設も視野に入れた積み立ての開始を決議。
2016 年 6 月 第 52 回年次総会	50 万リンギの初回の積立金の計上を決議。 以降の毎年の積立金計上額については、会の財務状況が年々変化することもあり、予算化することは会の財務運営上のリスクを伴うことになるため、「毎年度の決算結果を受けて、理事会が計上額を審議・決定し、総会にて報告とする」ことが承認された。
2017 年 6 月 第 53 回年次総会	100 万リンギの積立金計上を理事会で決議、総会にて報告。 （積立金元本　累計 150 万リンギ）
2018 年 6 月 第 54 回年次総会	100 万リンギの積立金計上を理事会で決議、総会にて報告。 （積立金元本　累計　250 万リンギ）
2020 年 8 月 第 56 回年次総会	13.3 万リンギの積立金計上を理事会で決議、総会にて報告。 （積立金元本　累計　263.3 万リンギ）
2021 年 10 月 第 57 回年次総会	66.6 万リンギの積立金計上を理事会で決議、総会にて報告。 （積立金元本　累計　329.9 万リンギ）
2022 年 6 月 第 58 回年次総会	41.1 万リンギの積立金計上を理事会で決議、総会にて報告。 （積立金元本　累計　382 万リンギ）
資金の引出について	財務委員長、管財人の計 2 名の連名署名が必要。

【ご参考】 2016 年 6 月年次総会資料より

◎積立の方法

・現段階は当会の将来見通しとしての建設資金の積立段階であり、新会館の具体的建設計画（案）が存在するわけではない。従い、当面新会館積立金は、一般会計の積立金（資本の部：会員勘定）として計上する。

・積立金は、新たに開設する新会館建設用の定期預金口座に預入ることとし、当会の運営資金とは分離独立した別銀行口座にて管理していく。

◎積立の終了と取崩し

・将来、新会館建設が総会で承認された段階で、一般会計より切り離した新会館建設のための特別会計の設置が想定されるが、特別会計が出来た段階で一般会計の本新会館建設積立は合目的に終了し、積立てられた資金の全額が、Seed Money として当該特別会計に移管される。

・新会館建設目的以外の本積立金の取崩については、総会の決議によるものとする。